159自治体を含む3,736名のタバコ対策担当者様、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方  
　　および、EBTC会員、禁煙推進学術ネットワーク委員の皆様へのbcc配信です  3201-3736  
　　　　　　　　　　　　　（TCR-netのMLで二重配信になっている方はご連絡下さい）  
　　産業医科大学　大和より（転送・拡散・紹介歓迎）  
  
１）映画とタバコ  
　　日本の映画が米国アカデミー賞にノミネートされたことが報道されています。  
　　この件が報道され始めた先月のニュースでは、喫煙姿が多いシーンが紹介されていました。  
　　特に、運転席と助手席の窓からタバコを突き出しながら運転するシーンには「今時？」と思いました。  
　　この数日の報道では、喫煙している場面でない部分が紹介されているので、  
　　青少年への影響を考えて自主規制しているのでしょう。  
  
　　一番最初の「スーパーマン」で主人公が悪者に投げつけられて這い出してくるトラックに  
　　マールボロの大きなロゴが描かれていたのも、スポンサーにからんでいたのだと思います。  
　　こういう手法をプロダクトプレイスメントと言います。  
　　スーパーマンが投げつけられるトラックは、公的な郵便局のトラックでも良かったはずです。　　  
  
　　タイでは、2005年頃から喫煙シーンにモザイクが入るようになりました。  
　　私のホームページの中程「タバコと映画」からダウンロードしてご覧下さい（3MB）。  
<http://www.tobacco-control.jp/>  
<https://www.dropbox.com/s/og1ss6708d9pouk/2007_Thai-movie.AVI?dl=0>  
　　せっかくの映画が、タイで放映されるときはモザイクだらけになって、もったいないことです。  
　　私が知る限り、ストーリーと関係する喫煙シーンは、  
　　「タイタニック」で船尾にしがみつく女性主人公を救うためにデカプリオが  
　　タバコを捨てたいから近づいて良いか？と聞いて、救ったシーンだけです。  
  
２）日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術総会　2月26、27日（土、日）ハイブリッド  
　　　　　　　　　↑医師と歯科医師と付いていますが、どなたでも参加可能です。  
　　設立された1992年当時、医師や歯科医師でも喫煙率は30％超（男性）でした。  
　　まずは、自分たちからタバコ離れを、というネーミングです。  
　　（私が禁煙したのも1996年でしたから、ターゲットの1人でした）  
　　今年は主催者の頑張りで、盛りだくさんの内容です。  
<http://www.nosmoke-med.org/wp/wp-content/uploads/2022/02/220208_%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0_HP.pdf>  
　　どなたでも参加出来ます。参加費5,000円ですが、その価値は十分にあると思います。  
<http://www.nosmoke-med.org/soukai2022>  
  
３）ファイザー社の研究助成の紹介（転送自由です）  
　　以下、医療関係者へのお知らせを貼り付けます。1件200万円なので奮って応募を。  
　　私も応募したいと思っています。  
＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠  
メディカルグラントの一環として、「一般診療における禁煙治療の促進」  
に関する教育助成の公募を開始致しましたのでご案内させて頂きます。  
  
本公募は、“禁煙治療” に対する、医療関係者のナレッジ・ギャップ（医学的・科学的な専門知識の差）を  
教育するためのプロジェクトに対する助成となります。  
詳細につきましては、以下から内容をご確認いただけますようお願い申し上げます。  
<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/independent-grants/docs/General%20RFP_IM_SC_2022_J.pdf>  
この機会が先生のお役に立てば幸いに存じます。  
  
また、弊社の医学教育助成プログラム全体に関する詳細は、  
こちら（<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/independent-grants/medical_education_project.html>）に掲載しております。  
プロジェクトの申請から、審査、契約、プロジェクト開始、終了、報告までの流れを掲載しております。  
申請をご検討される際には一度ご確認いただけますようお願い申し上げます。  
  
最後に、本公募に際してご留意頂きたい点がございます。  
　・本公募は教育的プロジェクトを対象としているため、研究が目的のものは対象外となります。  
　・教育対象は医療関係者であり、一般人や患者のみのプロジェクトは対象外となります。  
　・公募型のため、審査結果によってはご希望に沿えないこともございます。  
　・応募は英語での記載になり、お手間をおかけいたします。  
その他ご不明な点等ございましたら、大変恐れ入りますが本助成の事務局へお問い合わせいただけますと幸いです。  
ファイザー株式会社ＭＥＧ－Ｊ事務局 [meg.japan@pfizer.com](mailto:meg.japan@pfizer.com)  
  
私どもメディカルアフェアーズは審査の独立性を担保するために申請内容に関与することができないため、  
お手数をお掛けいたしますが、何卒ご理解ご協力賜りたく存じます。  
  
担当者（実形）が禁煙治療の促進に尽力させていただきますので、  
今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。